

データの入稿の際は



# PDFファイルをお願いします

※本稿での対象はAdobe IllustratorやInDesignなどの印刷業務向けアプリケーションを使用しないケースです。

閲覧・印刷用



大事!

編集用



これも大事!!



## レイアウトを正しく伝えたいなら PDF

よそのパソコンでレイアウトを正しく見てもらうのは難しいことです。アプリのバージョン、フォント環境、アプリによっては接続しているプリンターまで。条件次第でレイアウトが崩れます。

一方、違うパソコンであっても同様に表示やプリントアウトができるようにという需要から PDF フォーマットが生み出されました。“この形で印刷したい”という具体的なパソコンのデータがあるのなら、PDF ファイルを利用することになります。

PDF を作るには、導入されているなら **Adobe Acrobat DC** などを使用します。そうでない場合……。

### Windows

**マイクロソフトオフィス**（エクセル／ワード／パワーポイント）は PDF に書き出すことができます。**2010以降**では「名前を付けて保存」から“ファイルの種類(T):”を「PDF(\*.pdf)」で保存します。具体的な手順を裏面で紹介しています。

またはそのほかのアプリを使用している場合でも、アプリに PDF 書き出し機能があればそちらを利用します。

上記のいずれでもない場合、**Windows 10** の仮想プリンター「**Microsoft Print to PDF**」を使えば、印刷する要領で、印刷画面から書き出し先（保存先）を指定して PDF ファイルを作ることができます。印刷機能のあるアプリなら何でも利用できます。

### macOS

アプリ側に PDF 書き出し機能があれば、それを使います。

ない場合は、印刷画面の左下にある「PDF として保存…」を実行します。



できたPDFはよくご確認ください。意図しない不完全なPDFであることもあります。



下記のページに各種詳細リンクを設けています。  
<https://www.yamain.com/tech/>

**【XPS】** もしもPDF書き出し機能がなく、PDFを作るアプリケーションを業務上の理由などでどうしてもインストールできない場合でも、Windows Vista以降ではプリンターから印刷する要領でXPS形式のファイルを作成できます。このXPSファイルから、弊社にてPDFを生成します。

**【フォント】** 「太字」「ボールド」の指定はしない方がよいです。潰れてしまったり、思うように太くならない場合があります。源真ゴシックなど各種太さの揃ったフリーフォントの使用をお勧めします。

※「太字」「ボールド」などの指定は、もともと欧文

フォント用の機能です。欧文フォントでボールド体が用意されていれば切り替える、そうでなければ単純に太らせる、という機能です。

**【フォント埋め込み】** 特に設定しなくてもおそらくほとんどのケースでそうなっているはずですが、少なくともフォント埋め込みを行ったPDFファイルで承っております。

▽版下PDFの場合、上記に加え下記にも配慮

**【刷色】** PDF入稿ではカラー／単色いずれかの印刷が可能です。なお、単色の場合は印刷したい色ではなく、“黒”での作成をお願いします。

**【色について】** 「写真が暗いので明るくしたい」などは元の画像ファイルを用意してご相談ください。

**【極細線】** 極細線は「その出力機での最小ドット」の意味になり、お手持ちのプリンターでは印刷できても、印刷業務用機材では細すぎて印刷できなくなります。0.1mm（≒0.3pt）以上の線幅だと安全です。

**【断ち切り】** 裁ち落としを作るか、書類の四辺周囲3mmは“白”になるようお願いします。



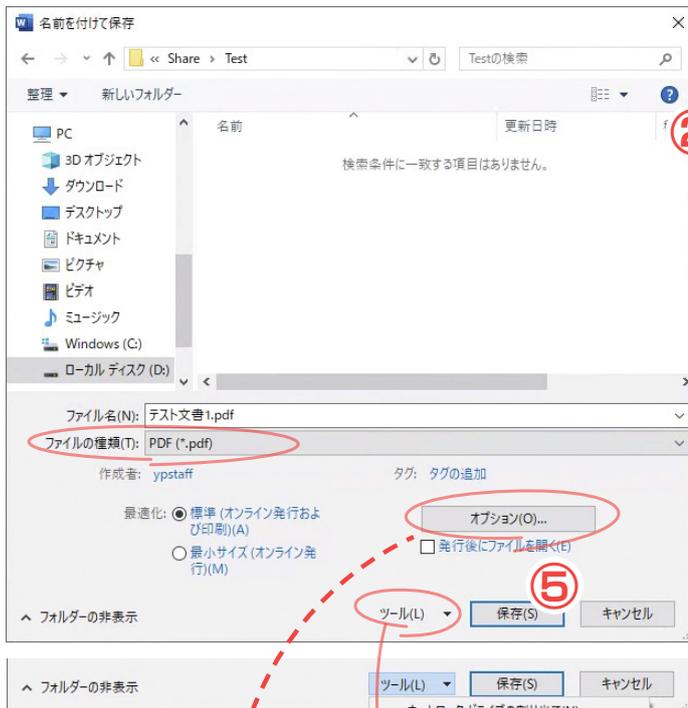
山口印刷株式会社

☎0955-22-5188 ☎0955-22-5189  
✉post@yamain.com

<https://www.yamain.com/>

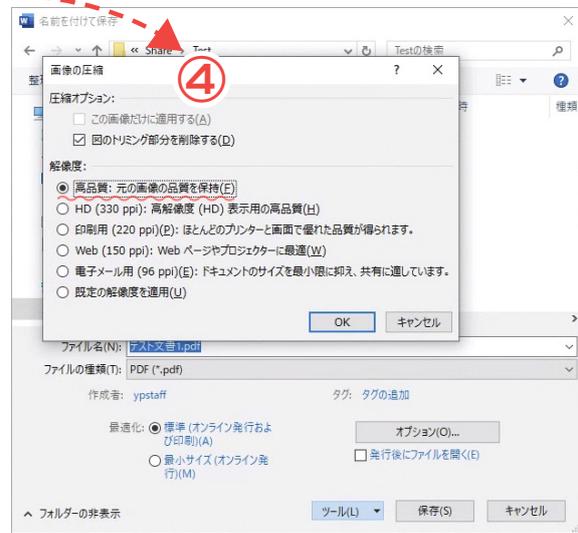
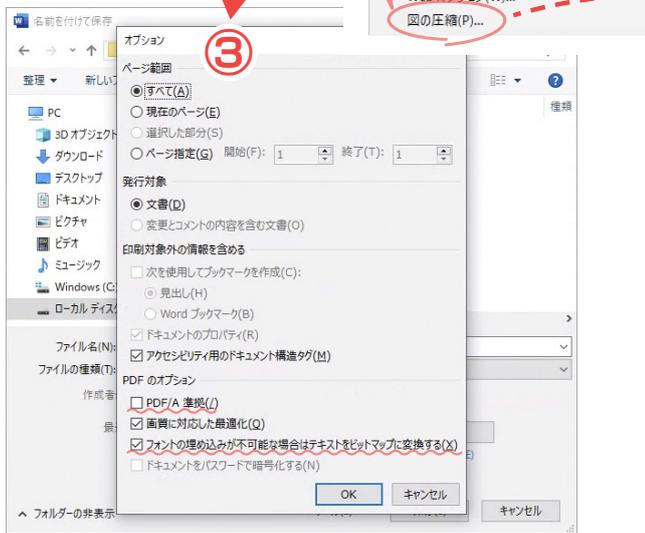


# オフィス書類(\*.xlsx / \*.docx / \*.pptx)からPDFファイルを書き出す方法



①『名前を付けて保存』を実行します。  
このときもし上のような画面表示だった場合は、「参照」をクリックして、②のような従来の保存場所とファイル名を選ぶ画面にします。

②左の画面で、ファイルの種類に「PDF (\*.pdf)」を選択します。



③「オプション(O)…」を編集します。  
上図のようにして「OK」。

PDF/A準拠: チェックを外します。  
フォントの埋め込みが〜: チェックを入れます。



PDFができれば、よく確認しましょう。  
半透明の効果はトラブルが多いです。

④「ツール(L)」の「図の圧縮(P)…」を選んで、上のようにして「OK」。

解像度: 画像の品質を最優先にしたい場合は「高品質: 元の画像の品質を保持」、それではファイルサイズが大きくなりすぎた場合は「HD (330 ppi): 高解像度 (HD) 表示用の高品質」の、どちらか。

⑤「保存(S)」します。

書類は「～.pdf」に書き出されました。



テスト文書1.docx

テスト文書1.pdf

